

製品安全データシート

1.化学製品及び会社情報

製品名: バッテリー-大型車用
会社名: 株式会社MonotaRO
所在地: 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名: 商品お問合せ窓口
電話番号: 0120-443-509
FAX番号: 0120-289-888
整理番号: M231122

2.危険有害性の要約

物理的有害性: 分類対象外
健康に対する有害性: 急性毒性
皮膚腐食性/刺激性
重大な眼の損傷/眼の刺激
発がん性
生殖細胞変異原性
特定標的臓器毒性単一暴露
特定標的臓器毒性反復暴露
環境に対する有害性: 分類対象外

3.組成・成分情報

化学名/同義語	CAS No. or ID	含有率(%)
鉛	7439-92-1	52 - 59
アンチモン	7440-36-0	0.5 - 0.7
硫酸	7664-93-9	30 - 38
ポリプロピレン/ PP樹脂	9003-07-0	6 - 9
セパレータ	利用不可	1 - 2

4.応急措置

- A.眼に入った場合
電池が破裂した場合は、露出した眼を擦らないこと。
瞼をよく開いて、直ちに流水で15分以上よく洗うこと。
冷水を使用してください。
医師の診断/手当を受けること。
- B.皮膚に付着した場合
電池が破裂した場合は、露出した皮膚を擦らないこと。
液体が皮膚に付着した場合は、直ちに汚染された皮膚を水で洗い流すこと。
液体が衣類に浸透した場合は、衣類と靴を脱いで、少なくとも15分間皮膚を洗い続けること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けること。
- C.吸入した場合
電池が破裂した場合、ミストを誤って吸い込んだ時は、新鮮な空気のある場所に移動すること。
呼吸が停止したら、人工呼吸を行う。
呼吸が困難な場合は、酸素を与える。
すぐに医師の診察を受ける。
- D.摂取した場合
電池の化学薬品溶液が飲み込まれ、意識がある場合は大量の水を飲ませること。
意識のない人には絶対に口から何かを与えない。
無理に吐かせないこと。
医師の診断/手当を受けること。
- E.最も重要な急性および遅発性症状
- 眼
電池が破裂した場合、液体や蒸気やミストに直接接触すると、裂傷、発赤、腫脹、角膜破裂、不可逆的な眼の損傷を引き起こすおそれがある。
眼の中にはじけると激しい炎症が起こる。
- 肌
電池の内部コンポーネントと直接接触すると、皮膚に重度の刺激を与え、赤み、腫れ、火傷および重度の皮膚損傷を引き起こすおそれがある。
皮膚に接触すると、既存の皮膚炎状態が悪化することがある。
- 吸入
電池が破裂した場合、限られた場所で吸入すると有害または致命的になることがある。
鼻、喉および気道の重度の刺激および火傷を起こすことがある。

摂取

口や食道や胃の穿孔の重度のやけどを引き起こす。
飲み込むと致命的になることがある。

*鉛は、血液、腎臓、中枢神経系(CNS)に有毒である可能性がある。
反復または長期の鉛への暴露は、標的器官の損傷を引き起こす可能性がある。

F.迅速な医療処置の指示

患者の反応により、症状および臨床状態を制御するために医師の判断を用いるべきである。

5.消火措置

A.適切な消火剤

周囲の火災に適した消火剤を使用する。電池が破裂した場合は、乾いた薬品、ソーダ灰、石灰、砂または二酸化炭素を使用する。

B.特定の危険有害性

鉛、鉛化合物および硫酸煙霧は、製品の消火中に放出されるおそれがある。

C.消火器のための特別な保護装置および予防措置

自給式呼吸器(SCBA)および完全消火保護服を着用する。

D.火災および爆発の危険性

過度の熱にさらされた場合、圧力の蓄積により電池が破裂し、腐食性物質が放出されるおそれがある。

6.漏出時の措置

A.人を守るための必要な措置と保護措置

電池が破裂した場合は、皮膚、眼、衣類に触れないようにすること。
こぼれた物質に触れない。
「8.暴露防止および保護措置」で推奨される個人用保護具を使用すること。

B.環境保護のための必要な措置

製品が河川、下水道、土壌に広がらないようにする。
排水施設への直接的な排出を避ける。

C.封じ込め及び浄化の方法及び機材

小規模漏出:プラスチックで覆われた金属容器に放出された物質をすべて回収する。
必要な場合は、炭酸ナトリウムの希釈溶液で残留物を中和する。患部を洗浄する。
大規模漏出:吸収剤を使用して液体を入れ、深い溝を掘るか、または防壁を建てる。
乾燥した土壌、砂またはその他の不燃性物質で吸収させる。
残留物を炭酸ナトリウムの希薄溶液で中和する。現在の規則に従ってすべての汚染物質を除去する。

7.取り扱いと保管

A.安全な取り扱いのための注意事項

物理的な損傷から保護する。

B.安全な保管のための条件(不一致を含む)

目に付着しないようにする。
熱、湿気、不適合、および直射日光の当たる場所から離れた、涼しく乾燥した換気のよい場所に保管する。
緊急時の設備(火災、流出、漏れなど)を容易に入手できるようにする。

8.暴露防止および保護措置

A.職業暴露限界(S)、生物学的暴露標準

限界濃度 OSHA-PEL 0.05 mg/m³(鉛)、1 mg/m³(硫酸)

許容濃度 ACGIH-TLV TWA 0.05 mg/m³(鉛)、TWA 0.2 mg/m³(硫酸)

B.適切な設備対策

空気中のミストや蒸気を制御する場合は、必要に応じて局所換気装置を使用する。

C.個人の保護措置

呼吸保護

蒸気や煙が発生した場合は、承認された呼吸器を使用することを推奨する。
呼吸器保護が必要な場合は、選択、適合試験、訓練、保守および点検を含む完全呼吸保護プログラムを設置する。

目の保護

サイドシールド(またはゴーグル)付きの安全眼鏡を着用する。

手の保護

耐薬品性手袋を着用する。
劣化の兆候が見られる場合は、手袋を直ちに交換する必要がある。

身体の保護

暴露を避けるために良好な作業および個人衛生慣行を使用する。
シャワーと洗眼の設備の作業場での使用を検討する。
化学薬品を取り扱った後は、必ず洗う。

9.物理的及び化学的性質

◇製品の性質

◇鉛の性質

A.外観(物理的状态、色など)	オフホワイトの液体と固体	A.外観(物理的状态、色など)	青白い、銀色の灰色
B.匂い	特徴的	B.匂い	無し
C.臭気閾値	該当無	C.臭気閾値	該当無
D.pH	pH <1(硫酸)	D.pH	適用不可
E.融点/凍結点	該当無	E.融点/凍結点	327.5°C
F.初期沸点および沸騰範囲	該当無	F.初期沸点および沸騰範囲	1740°C (1013 hPa)
G.引火点	不燃性	G.引火点	不燃性
H.蒸発速度	該当無	H.蒸発速度	適用不可
I.可燃性(固体、気体)	適用不可	I.可燃性(固体、気体)	適用不可
J.上/下の可燃性または爆発限界	不燃性	J.上/下の可燃性または爆発限界	不燃性
K.蒸気圧	該当無	K.蒸気圧	1.33 hPa (973°C)
L.溶解度	水に溶ける	L.溶解度	水に不溶
M.蒸気密度	該当無	M.蒸気密度	適用不可
N.比重	該当無	N.比重	11.34 g/cm ³
O.n-オクタノール/水の分配係数	該当無	O.n-オクタノール/水の分配係数	適用不可
P.自然発火温度	適用不可	P.自然発火温度	適用不可
Q.分解温度	該当無	Q.分解温度	適用不可
R.粘度	該当無	R.粘度	適用不可
S.分子量	混合	S.分子量	207.2

10.安定性および反応性

A.化学安定性	常温および保存条件で安定。
B.危険な反応の可能性	危険な重合は起こらない。
C.避けるべき条件 (静電気の放電、衝撃、振動など)	過充電。発火源。機械的衝撃。適合性のある化学品に接触する。
D.避けるべき物質	電池が破裂した場合は、有機物やアルカリ性物質との接触を避ける。
E.危険有害な分解生成物	鉛、鉛化合物および硫酸煙霧は、製品の消火中に放出されるおそれがある。

11.毒物学的情報

A.考えられる暴露経路に関する情報	
吸入	腐食性。重度の刺激や火傷。
摂取	深刻な火傷。
目/皮膜	
目:	涙、赤み、腫れ、角膜の損傷、不可逆的な眼の損傷および重度の火傷。
皮膜:	発赤、腫れ、火傷および重度の皮膚損傷。
B.遅発性および即時性の影響と短期および長期の暴露による慢性的な影響	
急性毒性(考えられる暴露経路)	
経口	ラットLD ₅₀ 値 2140mg/kg(硫酸)、7000mg/kg(アンチモン)
皮膜	該当無
吸入	ラットLC ₅₀ 値 0.347mg/L(4時間)(粉じん//ミスト)
皮膚腐食性/刺激性	区分 1
深刻な眼の損傷/刺激	区分 1
呼吸器感受性	該当無
皮膚感受性	該当無
発がん性	区分 1B ACGIH グループA2, IARC グループ1(硫酸ミスト) ACGIH グループA3, IARC グループ2B(鉛)、 IARC グループ3(ポリプロピレン)
生殖細胞変異原性生殖毒性	該当無
STOST-単回暴露	呼吸器 :区分 1
STOST-反復暴露	造血系、腎臓、中枢神経系、末梢神経系、心臓血管系、免疫系、呼吸器系 :区分 1

吸引性呼吸器有害性	該当無	
C.毒性の数値尺度(急性毒性推定値など) - ATEmix		
経口	ラットLD ₅₀ 値	> 5,000 mg/kg
皮膚	該当無	
吸入	ラットLC ₅₀ 値	2.51 mg/L(4hr)(粉じん//ミスト)

12.環境情報

A.水生の/地球の生態環境毒性		
魚(LC50)	該当無	
ミジンコ(EC50)	該当無	
藻類(EC50)	該当無	
B.持続性と分解性		
永続性	該当無	
分解性	該当無	
C.生物濃縮性	該当無	
D.土壌の移動性	該当無	
E.その他の有害な影響	該当無	

13.廃棄上の注意

A.処分方法	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」ならびに地方自治体の基準に従い廃棄する。 認可された産業廃棄物処理業者によって輸送され、適正に認可された有害廃棄物処理、保管、処分またはリサイクル施設で処分または処理されなければならない。
B.予防措置(汚染された容器または包装の廃棄を含む)	空の容器は製品残留物を保持するので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。

14.輸送に関する情報

	このセクションに記載されている情報は参考用であり、配送用紙(BL)の代わりに使用しない。適切な出荷名/危険物クラスは、梱包、物件、輸送方法によって異なる場合がある。
A.国連番号	UN 2794
B.国連適切な船積名	硫酸が含まれた蓄電池
C.輸送危険クラス(ES)	8
D.パッキンググループ	特になし
E.海洋汚染物質	適用不可
F.ユーザーのための特別な注意事項	該当無

15.規制情報

鉛蓄電池自体については該当する法規制はない。 構成部材についての情報をいかに記載する。	
毒物および劇物取締法 鉛化合物、硫酸...	劇物
PRTR法 鉛... 鉛化合物...	第一種指定化学物質 特定第一種指定化学物質
労働安全衛生法 鉛... 硫酸...	鉛中毒予防規則、MSDS対象物 特定化学物質等第三類物質
消防法 鉛化合物...	危険物

16.その他の情報

A.データソース	化学物質の分類と表示に関する国際的調和システム(GHS)のガイドライン。 EC-ECB、国際統一化学情報データベース(IUCLID) 有害物質データバンク(HSDB) 化学物質の有毒影響登録(RTECS) 独立行政法人産業技術総合研究所-NITE(日本)。
----------	--

NFPA 704緊急時対応のための材料の危険性を識別するための標準システム。
国際化学物質安全性カード(ICSC) (<http://www.nihs.go.jp/ICSC>)
3E Company/Ariel WebInsight DB.

B.MSDSの作成日

2008年5月16日

C.最新版の準備の日付

2021年1月1日

D.その他の情報

記載内容は資料、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。本製品は、このMSDSをご参照の上、使用者の責任において取り扱ってください。また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。